

平成7年度演習林年報

<https://doi.org/10.15017/18589>

出版情報：年報（九州大学農学部演習林年報）. 1995, 1997-02-28. Research Institution of University Forests, Faculty of Agriculture, Kyushu University

バージョン：

権利関係：

V. 研究教育業務関係

A. 研究項目一覧

研 究 項 目	研 究 者 名
森林生物研究部門	
植物の分類と群落の生態に関する研究	井 上 晋
群落の保全技術に関する研究	〃
モミ・ツガの天然更新に関する研究	荒 上 和 利
森林の生態的構造と成立環境に関する研究	岡 野 哲 郎
広葉樹林の更新機構に関する研究	〃
樹木成長の可塑性に関する研究	田 代 直 明
森林環境研究部門	
森林流域における降雨一流出過程の研究	小 川 滋
リモートセンシング技術とGISによる流域保全管理システムの開発	〃
森林レクリエーションに関する計画設計論的研究	薛 孝 夫
都市緑地の保全と利用に関する研究	〃
森林水文および水文地形に関する研究	井 倉 洋 二
山地における土砂移動のシステムの解明	笠 井 美 青
森林生産研究部門	
森林資源政策の再編に関する研究	堺 正 紘
木材流通に関する研究	〃
森林社会学	飯 田 繁
森林管理および計画に関する研究	寺 岡 行 雄
森林利用研究部門	
森林総合利用に関する研究	村 瀬 房之助
森林保全に関する研究	〃
食用ならびに薬用キノコの生理特性や生産技術	大 賀 祥 治
森林の木材腐朽菌および菌根菌	〃
木材材質に関する研究	古 賀 信 也

(平成9年1月現在)

B. 担当科目一覧

平成7年度

授 業 科 目		担 当	補 助	
(学 部)				
森林環境学	(後期)	汰木 達郎		
林学通論	(後期)	汰木 達郎		
樹木学	(後期)	井上 晋		
生態系の構造と機能	(前期)	井上 晋		
造園学第一	(前期)	薛 孝夫		
木材流通論	(前期)	堺 正紘		
林学特別実習	(前期)	大賀 祥治	田代 直明	
林産学科林学実習	(前期)	井上 晋	村瀬房之助 岡野 哲郎	寺岡 行雄 井倉 洋二
(大学院)				
森林生産組織学特論	(前期)		大賀 祥治	
森林環境学特論	(前期)	汰木 達郎	井上 晋	
森林環境学特論演習	(通年)	汰木 達郎	井上 晋 荒上 和利 薛 孝夫	村瀬房之助 岡野 哲郎 井倉 洋二
緑地環境設計特論	(前期)	薛 孝夫		
森林生産管理学特論	(前期)	堺 正紘		
森林生産学特論演習	(通年)	堺 正紘	大賀 祥治	古賀 信也 寺岡 行雄

C. 指 導 論 文

平成7年度

学生氏名 (所属講座)	論 文 題 名		利 用 演習林名	担 当
星野 知美 (林学第2)	学士	機械化作業が林地に及ぼす影響 —苗木成長を指標として—		井上 晋
八尋 樹子 (林学第2)	学士	崩壊斜面からの細粒土砂流出の経時的 変動		井上 晋

D. 文部省科学研究費補助金および研究助成金の交付概況

平成7年度

研究種目	研究課題	代表分担別	研究機関・職・氏名
一般研究(C)	プレカット事業の展開に伴う木材流通の変貌と林業産地システム化に関する研究	代表	九大農教授 堺 正紘
試験研究(A)	森林地域における酸性雨等地球環境モニタリング体制の確立	代表 分担	山形大農教授 藤原滉一郎 九大農助手 井倉 洋二
総合研究(A)	火山体における雨水流出・地形発達 の相互作用に関する比較水文学的研究	代表 分担	京大農教授 小橋 澄治 九大農助手 井倉 洋二
日本生命財団 研究助成金	カルスト台地における環境システム の変遷に関する研究	代表 分担	九大理教授 吉村 和久 九大農助手 井倉 洋二
森下機械 株式会社	きのこ栽培に関する研究	代表	九大農助教授 大賀 祥治

E. 演習林利用状況

1. 固定試験地の新規設定

平成7年度に新設および設置申請された固定試験地は、宮崎演習林の2試験地であった。各試験地の名称、規模、林小班、設定期間、設定者、担当者および目的・概要は以下の通りである。

(1) 宮崎演習林

山岳河川における土砂動態と水辺生態系の相互作用に関する長期モニタリング試験地

約580ha (22~29林班)。

1995年4月設定、永久固定試験地。

設定者：丸谷知己 (九大農・環境システム)。

担当者：丸谷知己 (九大農・環境システム)。

目的・概要：山岳河川において、洪水氾濫にともなう土砂動態と水辺生態系の相互作用について長期間のモニタリングを行う。観測項目は、流量（自記水圧式水位計）、河床変動量（固定測線）、水温と気温（自記温度計）、河畔植生（固定ベルトトランセクト）、淡水魚個体数、巨礫分布などである。

モミ・ツガ林長期動態試験地

0.58ha（22林班ち4，り2小班）。

1995年12月設定，永久固定試験地。

設定者：荒上和利・岡野哲郎（九大演・森林生物）。

担当者：井上 晋・荒上和利・岡野哲郎（九大演・森林生物）。

目的・概要：モミ・ツガおよび広葉樹が混交する天然林において、林分構造についての調査を経時的に行うことにより、長期にわたる動態を明らかにする。設定時に、樹種、胸高直径、樹冠サイズ、位置について毎木調査を行い、以後、5年ごとに同様の調査を実行する。

2. 研究教育用資材の提供

平成7年度

目 的	場 所	資 材 名	提 供 先 (代表者名)
カラマツ材の材質に関する研究	北海道演習林	カラマツ材	演習林 古賀 信也
スギ幹形に及ぼす間伐の影響に関する研究	宮崎演習林	スギ材	林学第三 玉泉幸一郎
スギの成長に関する研究	宮崎演習林	スギ材	林学第三 玉泉幸一郎
林産学科林学実習（樹幹解析）	宮崎演習林	ヒノキ材	演習林 井上 晋
スギ心持ち材の乾燥に関する研究	福岡演習林	スギ材	木材工学 藤本 登留
九州大学公開講座「森林を科学する」実習（人工林の育成）の教材用として	福岡演習林	スギ材	演習林 古賀 信也
乾燥薄板接着による未乾燥スギ心持ち材の集成化	福岡演習林	スギ材	木材工学 藤本 登留

3. 演習林利用による研究成果

(順不同)

利用演習林名	執筆者名	論文名	誌名	巻・号	頁	所属講座名	備考
北海道演習林	今田 盛生	都市近郊林の森林施業	日本の大都市近郊林—歴史と展望—		69~83	林学第一	
	渡邊 奈月	系統的配置による植栽密度試験に基づいたミズナラの最適植栽密度	卒業論文		1~48	林学第一	
	松村 順司 堤 壽一 小田 一幸	乾燥に伴う有線壁孔の閉鎖と気体透過性	木材学会誌	41・4	433 ~439	木材理学	
	松村 順司 堤 壽一 小田 一幸	針葉樹の気体透過性におけるエタノール置換乾燥と自然乾燥後のエタノール処理の影響	木材学会誌	41・9	863 ~869	木材理学	福岡演習林も利用
	松村 順司 堤 壽一 小田 一幸	カラマツ心材部の気体透過性への水中貯蔵とメタノール抽出の影響	木材学会誌	42・2	115 ~121	木材理学	
	藤本 高明 古賀 信也 堤 壽一 小田 一幸	カラマツの年輪構造におよぼす間伐の影響	日本木材学会九支大会講演集	2回	口頭発表 25~26	木材理学	
	大賀 祥治 デイビッドウッド クリストファー サーston	ツクリタケ子実体形成過程での酵素遺伝子の消長	日本木材学会大会発表要旨集	45回	口頭発表 471	演習林	
	大賀 祥治 デイビッドウッド クリストファー サーston	ツクリタケ子実体形成過程での酵素遺伝子の消長	日本菌学会大会	39回	口頭発表	演習林	
	大賀 祥治	英国のきのこ研究 —HRIの Microbial Biotechnology 部門—	きのこ技術集談会年会	7回	口頭発表	演習林	
	大賀 祥治	シイタケ菌床栽培における菌床熟成度の判定法	きのこ技術集談会年会	7回	口頭発表	演習林	
	大賀 祥治	シイタケ菌床栽培と菌床の熟成度	きのこの科学	2・1	1~13	演習林	
	岡野 哲郎	北海道東部落葉広葉樹林の生態学的研究(V) —地形評価と森林の分布に与える地形の影響—	日本林学会大会	106回	口頭発表	演習林	
	岡野 哲郎	立地環境による森林群落の分布と種組成の推定に関する生態学的研究	学位請求論文		1~192	演習林	
	古賀 信也 小田 一幸 堤 壽一 藤本 高明 古賀 信也	立木密度を調整したカラマツの木部形成経過	日本木材学会大会発表要旨集	45回	口頭発表 538	演習林	
古賀 信也	樹冠量を調整したカラマツの成長と木材性質	日林九支大会	51回	口頭発表	演習林		
宮崎演習林	國崎 貴嗣 今田 盛生	九大宮崎演習林における有用広葉樹6種の樹高曲線	日林九支大会	51回	口頭発表	林学第一	
	寺岡 行雄 岡村 篤憲	全天空写真画像上への定角樹高測定法の応用	日林九支大会	51回	口頭発表	林学第一	

利用演習林名	執筆者名	論文名	誌名	巻・号	頁	所属講座名	備考
宮崎演習林	村上 拓彦 寺岡 行雄 今田 盛生	樹高データを用いた衛星リモートセンシングデータの輝度補正 九州大学宮崎演習林での事例一	日林九支大会	51回	口頭発表	林学第一	
	國崎 貴嗣 溝上 展也 今田 盛生	天然生アカマツ林内の林冠木および亜高木の成長特性	九大演報	74	23 ~ 40	林学第一	
	青野 基	ヒノキの不成構造林地のホオノキを主体とする広葉樹林への転換	卒業論文		1 ~ 62	林学第一	
	高柳 威晴 丸谷 知己 笠井 美青 山口 和也	山地河川でのプール地形がヤマメ個体数に与える影響	日林九支大会	51回	口頭発表	林学第二	
	井上 晋 小泉 透	九大宮崎演習林の天然林における野生シカが及ぼす植生被害について	日林九支大会	51回	口頭発表	演習林	
	井倉 洋二	酸性降下物の見積りにおける湿性降下物及び溶脱物質の分離方法に関する検討	日林九支大会	51回	口頭発表	演習林	
	Teraoka, Y.	An Effective Mensuration Technique for Multipurpose Management Using Fish-Eye Photographic Images.	IUFRO XX World Congress	1995	口頭発表	演習林	
	寺岡 行雄	開空度測定のための全天写真撮影上の問題点について	日林九支研論	48	29 ~ 30	演習林	
福岡演習林	國崎 貴嗣 増谷 利博 今田 盛生	間伐によるヒノキ人工林内風景の変化	日本林学会大会講演要旨集	106回	口頭発表 444	林学第一	
	寺本 佳代 溝上 展也 増谷 利博	ヒノキ単木樹冠のフラクタル次元の林分内変動	日本林学会大会講演要旨集	106回	口頭発表 760	林学第一	
	溝上 展也 寺本 佳代 増谷 利博	ヒノキ同齢林における樹冠のフラクタル次元と競争指数との関係	日本林学会大会講演要旨集	106回	口頭発表 664	林学第一	
	寺本 佳代 溝上 展也	ヒノキ単木樹冠のフラクタル次元と樹冠葉量との関係	日林九支大会講演タイトル集	51回	口頭発表 46	林学第一	
	Mizoue, N. Masutani, T.	Forest monitoring by fractal dimension of crowns and canopies.	Proceedings of the Symposium on "Forest inventory and Monitoring in East Asia"	1995	85 ~ 93	林学第一	
	國崎 貴嗣 今田 盛生	間伐による人工林の林内見通しの変化	森林計画学会誌	26	51 ~ 58	林学第一	
	岡村 篤憲	相対照度推定モデル	修士論文		1 ~ 93	林学第一	
	寺本 佳代	ヒノキ単純同齢林における枝下高および幹材積成長量の推定	修士論文		1 ~ 110	林学第一	
	末松 剛介 ジグナル丸谷 知己	斜面地形のサイズがリターフォールの層厚に与える影響	日林論	106	503 ~ 504	林学第二	

利用演習林名	執筆者名	論文名	誌名	巻・号	頁	所属講座名	備考
福岡演習林	吉永 里子 玉泉幸一郎 齋藤 明 作田耕太郎	アリの採餌行動と埋土種子形成機構に関する研究	卒業論文			林学第二	
	三村 恵勇 小田 一幸 雉子谷佳男 堤 壽一	広葉樹樹幹の年輪構造におよぼすIAA移動阻害物質の影響	日林九支研論	48	187 ~ 188	木材理学	
	松村 順司 小田 一幸 堤 壽一	スギ心材の気体透過性 —心材色との関連性についての一考察—	日林九支研論	48	197 ~ 198	木材理学	
	雉子谷佳男 小田 一幸 堤 壽一	樹冠量が広葉樹の木部形成におよぼす影響 (第2報)	木材学会誌	41・11	1043 ~ 1048	木材理学	
	藤本 登留 大内 一浩 又木 義博	心持ち角材の乾燥 —横断面内のクリーブ特性—	日本木材学会 大会発表要旨集	45回	口頭発表 158	木材工学	
	河辺 純一 西田 伸也 藤本 登留 又木 義博	高周波加熱減圧法・熱風法の連係によるスギ丸太の乾燥について —とくに含水率と内部応力について—	日本木材学会 大会発表要旨集	45回	口頭発表 161	木材工学	
	藤本 登留 久富 浩人 又木 義博 山田 國碩 長野 洋文 岩城 登	心持ち角材の乾燥 —マイクロ波加熱乾燥法の改良—	日本木材学会 大会発表要旨集	45回	口頭発表 555	木材工学	
	徳丸 善浩 藤本 登留 又木 義博	乾燥薄板接着による未乾燥心持ち角材の集成化 —とくにドライドスキン余熱接着法の適用—	日本木材学会 大会発表要旨集	45回	口頭発表 556	木材工学	
	中島 洋治 戈 進杰 坂井 克己	樹皮を用いた低密度ポリウレタンフォームの調整とその特性(2)	日本木材学会 大会発表要旨集	45回	口頭発表 580	木材化学	
	汰木 達郎	樹木の葉温に関する研究	九大演報	74	1 ~ 12	演習林	
	汰木 達郎	葉温について(V) —気温と葉温—	日林九支大会	51回	口頭発表	演習林	
	井倉 洋二 吉村 和久	隣接する小流域間の比流量と水質の違いによる流出成分の分離	日本林学会大会	106回	口頭発表	演習林	

4. 学生実習

平成7年度

実習名	期間	日数	講座名	担当教官	場所	学 生
森林生態生理学実習	5.22～5.26	5日	林学第3	玉泉幸一郎 外1名	宮崎演習林	林学科 3年生 14名 院 生 9名
実地見学	7.3～7.12	10日	農林生物物理学	小林 善親	京都～北海道	林学科 3年生 15名
林産学科林学実習	7.10～7.14	5日	演習林	井上 晋 外4名	宮崎演習林	林産学科 3年生 32名
林学特別実習	7.13～7.17	4日	演習林	大賀 祥治 外1名	北海道演習林	林学科 3年生 14名
森林測量学実習	9.14～9.18	5日	林学第2	中尾 博美 外1名	福岡演習林	林学科 3年生 14名
森林経理学実習	10.12～10.16	5日	林学第1	今田 盛生 外1名	福岡演習林	林学科 2年生 14名 4年生 1名 院 生 6名
森林工学実習 (砂防工学)	10.17～10.20	4日	林学第2	丸谷 知己	宮崎演習林	林学科 3年生 13名 4年生 4名 院 生 6名
造林学実習	2.26～3.1	5日	林学第3	齋藤 明 外2名	福岡演習林	林学科 2年生 12名
森林工学実習 (林業工学)	3.4～3.8	5日	林学第2	中尾 博美	福岡演習林	林学科 3年生 14名
森林経理学実習	3.4～3.8	5日	林学第1	今田 盛生 外1名	福岡演習林	林学科 2年生 13名 4年生 2名 院 生 5名

5. 利用者数調

平成7年度

	九州大学			他大学 および 研究機関	林業関係	一 般	計
	林学科 林産学科	演習林	他学科				
福岡演習林	452	747	919	152	48	3543	5861
早良実習場	27	47	27	71	481	1279	1932
宮崎演習林	700	153	15	52	0	332	1252
北海道演習林	15	33	184	114	28	225	599
計	1194	980	1145	389	557	5379	9644

※延人数で記載

F. 演習林気象年報

平成7年

北海道演習林

月	気 温				日気温 の 月平均 (9時)	地 温					降水量		蒸発量	天 気 (9時)				
	日最高 月平均	日最高 極 値	日最低 月平均	日最低 極 値		0.1 m	0.2 m	0.3 m	0.5 m	1.0 m	月合計	日最大		快晴	晴	曇	雨	雪
	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	mm	mm	mm					
1	-1.0	3.9	-15.3	-23.0	-10.8	-2.5		-1.0			39.0	16.0		12	10	6	0	3
2	0.3	4.9	-13.0	-23.2	-8.8	-1.1		-0.8			9.5	3.0		10	6	10	0	2
3	4.4	10.2	-6.8	-19.3	-1.9	0.0		-0.1			33.0	18.0		11	10	7	2	1
4	11.1	21.0	-0.6	-6.2	6.2	1.8		0.6			99.0	27.0		12	8	6	3	1
5	17.6	25.0	6.6	-1.0	12.6	10.9		10.1			164.5	31.0		7	7	13	4	0
6	19.4	28.9	9.9	6.3	14.2	14.9		14.4			37.5	12.0		8	4	15	3	0
7	25.1	33.2	15.6	10.0	20.0	18.8		18.7			178.5	36.5		12	3	12	4	0
8	23.2	30.0	15.1	10.5	18.6	18.8		19.3			173.5	34.0		7	8	9	7	0
9	21.1	27.0	10.3	6.0	15.3	16.2		17.4			138.0	52.5		11	10	9	0	0
10	15.9	21.5	5.7	-2.0	9.6	12.1		13.6			16.0	3.0		7	10	10	4	0
11	9.0	15.0	-2.4	-7.8	3.0	4.8		7.3			8.0	3.5		4	18	8	0	0
12	2.1	8.0	-10.4	-19.0	-6.3	0.9		2.9			11.0	3.5		5	15	6	1	4
総計	148.2	/	14.7	/	71.7	95.6		102.4			907.5	/		106	109	111	28	11
年平均	12.4	/	1.2	/	6.0	8.0		8.5			/	/	/	/	/	/	/	/

平成7年

宮崎演習林

月	気 温				日気温 の 月平均 (9時)	地 温					降水量		天 気 (9時)					
	日最高 月平均	日最高 極 値	日最低 月平均	日最低 極 値		0.1m	0.2m	0.3m	0.5m	1.0m	月合計	日最大	快晴	晴	曇	雨	雪	
	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	mm	mm						
1	7.8	14.1	-3.0	-8.6	0.5			5.7			17.0	14.0		5	11	3	1	2
2	9.6	14.7	-2.0	-7.2	1.1			5.4			60.5	31.0		7	6	10	3	2
3	14.0	20.4	4.0	-2.7	7.2			9.3			100.5	59.5						
4	17.1	20.5	5.7	-2.4	10.0			13.1			423.0	67.5		7	4	4	5	0
5	22.0	26.9	9.1	1.3	14.7			17.1			329.0	77.0		8	4	1	1	0
6	22.8	28.9	14.3	9.1	17.7			19.6			520.5	154.5		5	5	7	4	0
7	28.0	31.7	19.4	15.5	23.2			24.1			1078.5	485.0		6	7	3	4	0
8	29.8	32.5	19.9	18.2	24.5			25.4			103.5	22.5		15	3	2	2	0
9	25.9	30.5	14.4	6.7	20.1			23.1			205.5	56.0		7	6	3	1	0
10	22.1	26.7	9.7	3.8	14.6			19.1			120.0	38.0		9	6	2	3	0
11	14.6	20.6	1.7	-3.2	6.8			13.0			105.5	61.5		11	5	1	2	0
12	8.9	14.7	-3.4	-9.0	0.7			7.8			4.5	1.5		5	8	3	0	2
総計	222.6	/	89.8	/	141.1			182.7			3068.0	/		85	65	39	26	6
年平均	18.6	/	7.5	/	11.8			15.2			/	/	/	/	/	/	/	/

※ 3月1日~16日欠測

平成7年

福岡演習林

月	気 温				日気温 の 月平均	地 温					降 水 量		天 気 (9時)				
	日最高 月平均	日最高 極 値	日最低 月平均	日最低 極 値		0.1m	0.2m	0.3m	0.5m	1.0m	月合計	日最大	快晴	晴	曇	雨	雪
	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	mm	mm					
1	8.9	15.9	1.4	-3.9	5.2	7.0		8.1			86.0	24.5	0	15	11	3	2
2	10.0	14.4	1.2	-1.7	5.5	7.0		7.5			33.5	8.5	7	9	10	1	1
3	13.3	20.7	4.3	-1.4	8.8	9.7		9.7			83.0	20.0	8	10	9	4	0
4	18.1	25.0	8.0	0	13.1	14.8		14.4			121.5	26.5	6	9	10	5	0
5	22.6	29.0	12.0	6.6	17.3	19.1		18.5			273.5	141.0	12	3	12	4	0
6	25.4	30.7	17.0	11.8	20.9	22.7		21.9			88.0	29.5	4	13	10	3	0
7	故障										562.5	162.5	7	10	8	6	0
8	故障										131.0	38.0	4	20	4	3	0
9	24.8	28.5	16.3	12.9	20.3	22.7		23.4			133.0	89.0	3	15	9	3	0
10	23.2	28.2	13.1	7.3	17.7	19.4		20.2			69.5	19.5	12	7	7	5	0
11	15.8	21.3	6.1	1.2	10.6	12.1		13.9			40.5	22.0	5	12	9	4	0
12	10.0	15.5	0.9	-4.5	5.6	7.0		8.8			13.5	5.0	3	12	15	1	0
総計	172.1	/	80.3	/	125.0	141.5		146.4			1635.5	/	71	135	114	42	3
年平均	(17.21)	/	(8.03)	/		(14.15)		(14.64)			/	/	/	/	/	/	/

※7～8月機械故障のため欠測

平成7年

早良実習場

月	気 温				日気温 の 月平均 (9時)	地 温					降 水 量		蒸発量	天 気 (9時)				
	日最高 月平均	日最高 極 値	日最低 月平均	日最低 極 値		0.1m	0.2m	0.3m	0.5m	1.0m	月合計	日最大		快晴	晴	曇	雨	雪
	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	mm	mm	mm					
1	10.4	17.0	2.3	-3.0	5.8						82.0	26.0		0	13	15	3	0
2	11.5	15.5	1.3	-3.2	5.4						38.0	9.5		0	18	5	4	1
3	故障													0	10	16	4	1
4	19.2	27.7	7.9	-0.2	14.6						97.5	25.0		0	14	11	5	0
5	23.1	30.5	11.6	6.0	18.9						266.5	120.0		7	9	12	3	0
6	25.5	30.4	17.5	10.2	21.9						83.0	24.0		0	12	14	4	0
7	31.5	36.7	23.2	19.2	27.2						529.5	120.0		0	13	15	3	0
8	34.9	38.5	24.8	23.4	29.3						83.0	29.0		2	19	8	2	0
9	27.8	34.5	18.2	12.8	23.6						129.5	58.0		3	9	15	3	0
10	24.6	29.8	13.2	7.7	18.6						61.0	15.0		5	17	5	4	0
11	17.3	22.4	6.0	1.9	10.8						39.0	21.0		1	16	11	2	0
12	11.6	15.3	1.6	-3.9	5.5						12.0	5.0		0	18	12	0	1
総計	237.4	/	127.6	/	181.6						1421.0	/		18	168	139	37	3
年平均	21.5	/	11.6	/	16.5						/	/	/	/	/	/	/	/

※3月機械故障のため欠測

G. 刊 行 物

年 報 1994
九州大学農学部演習林報告 第73号

(平成7年12月25日発行)
(平成7年12月28日発行)

論 文 名	著 者 名
玉山国公園内のプヌン族の生活と国家公園に対する意識	陳 元 陽 薛 孝 夫 汰 木 達 郎
都市公園の利用実態と利用効果 用途地域の異なる3地域での調査から	朴 九 遠 薛 孝 夫 汰 木 達 郎
スギ台風被害木の材質および利用適性	藤 本 登 留 久 富 浩 人 藤 元 嘉 安 河 辺 純 一 又 木 義 博
パーティクルボードの吸脱湿による面方向膨張収縮の発現機構 とくに、ボード構成層間に発生する相互拘束作用について	藤 元 嘉 安 森 園 眞 子 稻 益 木 正 又 木 義 博
リグニン分解菌によるクラフトパルプ漂白廃液の処理に関する 研究 (英文)	李 宣 鎬 近 藤 隆 一 坂 井 克 己
九州大学農学部演習林報告 第74号	(平成8年 3月28日発行)
論 文 名	著 者 名
樹木の葉温に関する研究	汰 木 達 郎
林道切取りのり面における土砂移動	森 田 紘 一
天然生アカマツ林内の林冠木および亜高木の成長特性	國 崎 貴 嗣 溝 上 展 也 今 田 盛 生
スギ樹幹における黒心材形成と灰分 (第2報) スギ3品種心材の性質	森 川 岳 小 田 一 幸 松 村 順 司 堤 壽 一

演習林ニューズレター No1
九州大学農学部附属宮崎演習林
第5次森林管理計画書

(平成8年3月発行)
(平成8年3月発行)